



みすずかる

須坂小学校学校だより

Tel : 026-245-0071

№0.6

令和2.10.28発行

秋が日に日に深まってきました。先週は学校の暖房エアコンを試運転しました。温かな風に包まれて、気持ち良く心地よく過ごせました。11月から本格的に暖房を稼働します。

朝登校する子どもたちは、冷たい空気の中、気丈に学校へと向かって歩いてきます。日によっては、手が氷のように冷たくなっていることがありました。手袋など防寒具の用意をお願いします。また、落としたときに持ち主に戻るよう記名をよろしくをお願いします。

かみかみ弁当を考案 9月25日

須坂小学校は、県の指定を受けて、昨年度より2年間にわたり歯科保健について研究をしてきました。今年度はその研究の成果を10月29日(木)に発表します。2年竹組、4年松組、4年竹組、5年松組は、研究授業の為、午前学校へ登校して、歯科に関わる授業を公開します。

また、保健給食委員の子どもたちが、大会当日に、参加者の皆様や役員の皆様に向けて昼食用に提供する栄養バランスや歯にいい食材を使った「かみかみ弁当」メニューを考案しました。給食の「かみかみ須坂っ子献立」を参考にしながら、バランスのよい噛み応えあるメニューを考えました。湯っ蔵んどさんの協力の下、専門の調理師さんによって作っていただきました。

自分たちが考えた献立を実際に試食した委員の子どもたちは、一つ一つの食材をよくかみしめ、味わいながら、自分たちの考えた献立はよかったかメモを取り、完成に向けて練り上げていきました。栄養教諭の先生にも来校いただき、アドバイスをいただきました。豪華なお弁当の完成に、子どもたちは達成感を持つことができました。



試作第1号弁当



試食しながらメモをとる委員

マラソン運動始まる 10月13日~

毎年実施していたマラソン大会は、新型コロナウイルス感染症予防対応により、心肺機能を高める運動が今年度は十分にできていないことや、大会を行うことでの三密への配慮から、見合わせることとなりました。楽しみにしていた児童の皆さんやお家の方には、本当に申し訳なく思います。校内で検討し、大会に代わるマラソン運動を全校で行うこととなりました。10月13日(火)~11月27日(金)の約1ヶ月間の予定で、朝や業間休みにマラソンをする「朝マラソン」です。校庭1周・2周・3周...と1日何周するかめあてを決めて、継続して走るようにしています。

走り始めは寒くて動きが硬くなりがちですが、2周、3周と走り続けると体がほかほかしてきます。軽やかに走る子どもたちは清々しい気持ちで教室に戻り、1時間目の授業に向かえることができます。寒さに負けない心と体がつくれるよう、支援していきたいと思ひます。



運動集会でも走りました

PTA役員さんにご協力いただきました 10月24日

PTA作業(今年度中止)で予定していた中庭の池清掃を行いました。大勢で作業することは厳しいため、PTA三役さんを始め、数名の役員さんで行っていただきました。お陰様で中にたまった泥や草などを取り除き、きれいにしていただきました。しばらくは水をためずに乾燥させて池のメンテナンスを行いたいと思ひます。ありがとうございました。



くぬぎ祭 10月16日

「くぬぎの時間」が中止となった今年度のくぬぎ祭は、学年学級の生活科、総合的な学習の時間で取り組んでいる活動の様子を参観いただきました。クラスの子どもたちがどんなことに興味関心を持ち、探究していけるかを考えながら、担任と子どもたちで活動を決めだしていきました。自分たちの活動という思いや、最後までやりとげようとする意欲・挑戦、様々な子どもたちの姿を参観いただけたかと思えます。この日は、くぬぎの森の運営委員会が開かれ、学校評議員の皆様にもご参観いただきました。委員の皆様からは、「クラスの子どもの特徴を活かした活動になっている。活動を通して人と人との幅を広げることができると感じた。各学年にあった活動をしていてとてもよかった。」というご感想をいただきました。



4松 ヘチマのたわし作り



5松 手作業稲の脱穀



4竹 点字を打ってみよう



6松 働くって？キャリア教育



3松 プログラミング教育



1松ハロウィンお面を作ろう



秋の物を持ってきて→



絵手紙を描きました2松2竹



菊組収穫したお芋でおやき作り

☆ 秋晴れの空の日、前庭の方から、元気な声が響いてきました。窓から様子を伺うと、1年生がクラス全員で声を揃え丸くなって叫んでいます。

「天までとどけ 1・2・3」

国語の教科書にもう長いこと採用されている中川李枝子作『くじらぐも』の場面です。1年2組の子どもたちが、くじらぐもと出会い、このかけ声と共に、空高いところにあるくじらぐもにいこうとする場面です。

1年生の純粋な心は、担任の「もっと高くもっと高く」のかけ声に元気な声と大きなジャンプで応えます。乗りたいわくわく感から自然とジャンプも揃ってきます。コロナ禍の中、わずかな時間友達と手をつなぎ、夢を乗せて活動する子どもたち。教室に戻るときには、幸せな気持ちで、感染予防の手洗いをするんだろうなあと思像したひとコマでした。



風が吹いて空まで飛べるといいね